

法人向け Web 会議用カメラサウンドバー

VB130

ユーザーマニュアル

警告:

この装置は、クラス A 機器です。この装置を住宅環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。VCCI-A

免責事項

このドキュメントの内容、その品質、パフォーマンス、商品性、または特定の目的への適合性に関して、明示または黙示を問わず、いかなる保証または表明も行われません。このドキュメントに記載されている情報は、信頼性について注意深くチェックされています。ただし、不正確な点については責任を負いません。このドキュメントに含まれる情報は、予告なしに変更される場合があります。

AVer Information Inc.は、この製品またはドキュメントの使用または使用不能に起因する直接的、間接的、特別、偶発的、または結果的な損害について、そのような損害の可能性について知らされていたとしても、いかなる場合も責任を負いません。

商標

「AVer」は、AVer Information Inc.が所有する商標です。説明目的で使用される他社の商標は、それぞれの会社のみ帰属します。

著作権

©2022 AVer Information Inc. All rights reserved. All rights of this object belong to AVer Information Inc. 当社の事前の許可なしに、いかなる形式または手段によって本紙を複製または送信することは禁じられています。

本紙の情報は、事前の通知なしに変更される場合があります。

■仕様は、事前の通知なしに変更される場合があります。本紙の情報は参照のみを目的としています。

■本紙の内容は事前通知なしに変更される場合があります。表記内容に誤りがある場合はご連絡ください。

警告・注意

- ・火災や感電防止のため機器を雨や湿気にさらさないでください。
製品に不正な変更が加えられた場合、製品保証は無効となります。
- ・カメラを落としたり、物理的な衝撃を与えたりしないでください。
- ・カメラの損傷を防ぐため、正しい電源電圧を使用してください。
- ・コードを踏む可能性のある場所にカメラを置かないでください。リードやプラグが損傷する可能性があります。
- ・カメラ底面部を両手で持ち、カメラを動かしてください。カメラを動かす際にカメラ回転部を手で持たないでください。

リモコンの電池の安全性に関する情報

- 電池は涼しく乾燥した場所に保管してください。
- 使用済みの電池をゴミ箱に捨てないでください。使用済み電池は各自治体に定められた廃棄方法で適切に廃棄してください。
- 長期間使用しない場合は、電池を取り外してください。電池の液漏れや腐食により、リモコンが損傷する可能性があります。
- 古い電池と新しい電池と一緒に使用しないでください。また、アルカリ乾電池、標準電池(炭素亜鉛)、充電池(ニッケルカドミウム)など、さまざまな種類の電池を混ぜて使用しないでください。
- 電池を高温の場所や炎に近付けないでください。
- バッテリー端子をショートさせないでください。

■お問い合わせ先

- ・製品の購入 ⇒ [弊社製品販売代理店](#) まで、お問い合わせください。
- ・製品の仕様・使用方法 ⇒テクニカルサポート ⇒<https://jp.aver.com/technical-support>
- ・製品の修理 ⇒弊社製品をご購入頂きました[弊社販売代理店](#)までお問合せ下さい。

目次

概要	1
パッケージ同梱物.....	1
オプション販売品.....	1
各部名称.....	2
状態表示 LED.....	3
フィルライトの使用.....	4
赤外線 操作操作リモコン.....	5
組み合わせボタン.....	6
壁掛けマウント(オプション販売品)の使用.....	7
モニター取付用マウント(製品付属).....	9
TV VESA 取り付けマウントによる設置 (オプション販売品).....	10
機器の接続	13
周辺機器との接続.....	13
イーサネット端子の接続.....	14
増設マイク(オプション販売品)の接続.....	14
機器の利用を開始する	15
ビデオ通話を開始する.....	15
WEB 管理画面にログインする.....	15
AVer IP Finder.....	16
初回ログイン時の注意.....	17
WEB 管理画面	18
カメラ操作画面.....	19
プリセットの登録.....	20
プリセットの呼び出し.....	21
カメラ設定.....	22

追跡モード	23
フレーム調整速度	25
オーディオフェンス モード	26
ホームポジション	26
OSD メニュー表示	27
プリセット保存	27
フィルライト	27
画質設定	28
カメラ画角設定	28
上下反転	28
左右反転	28
True WDR	28
地域設定	29
ホワイトバランス	29
ノイズリダクション	29
明るさ	29
シャープネス	30
彩度	30
低照度補正	30
ビデオフォーマット	31
H.264 プロファイル	31
IP 出力ビデオ解像度	31
フレームレート	32
ビットレート	32
RTSP	32
RTMP	33
ネットワーク設定	34
RJ45	34
システム設定	35
言語	35

ファームウェア更新	35
初期化工場出荷時の値に戻す	36
カメラ再起動	36
Web 管理画面ログインパスワードの変更	37
SSL 証明書	38
日付表示形式	38
時刻形式	38
時刻修正モード	39
情報	40
オーディオ設定	41
ノイズ抑制(ノイズサプレッション)	41
ビームフォーミングマイク	42
AGC(オートゲインコントロール)	42
エコーキャンセル	42
キーボード操作音の低減	42
USB ケーブルからのカメラ設定を変更	43
ソフトウェア PTZAPP2 または ROOM MANAGEMENT を使用する	43

概要

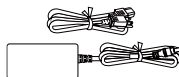
パッケージ同梱物



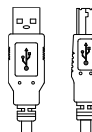
VB130 カメラ本体



赤外線操作リモコン



電源アダプター
電源ケーブル



USB 2.0 Type-B to
Type-A Cable (5 m)



USB 変換アダプタ
(Type-A メス Type-C オス)



モニター取付用マウント



三脚穴固定用ねじ

オプション販売品



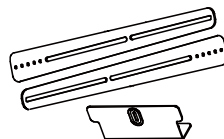
USB 3.1 延長ケーブル
10 m / 20 m / 30m



増設マイク
(接続ケーブル同梱)
10 m / 20 m



壁取り付け用マウント



TV VESA
取り付け用マウント

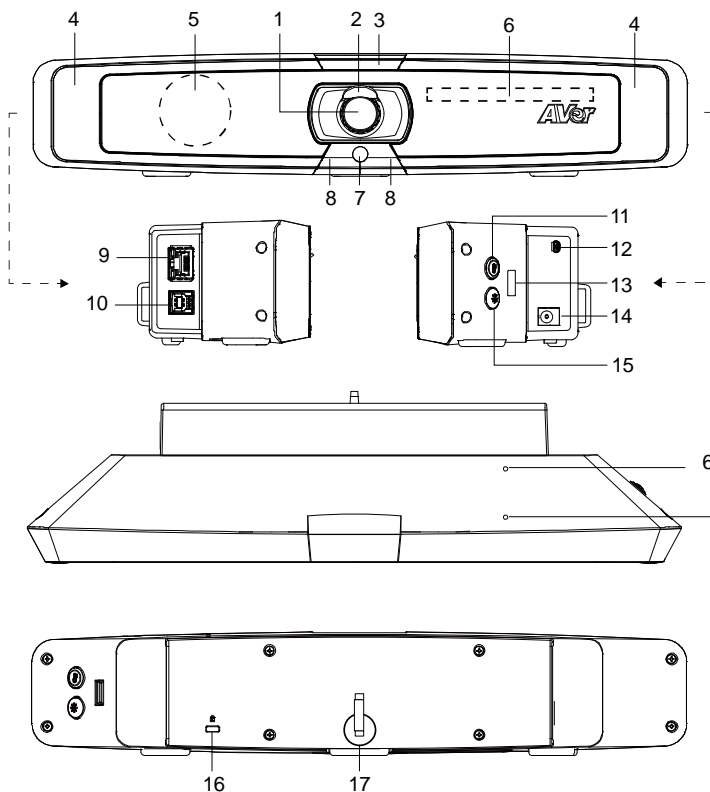


USB 3.1 ケーブル
Type-B to Type-A
(3 m)

※USB3.1延長ケーブル
使用時に必要

*** オプション販売品の購入は、弊社製品をご購入頂きました販売代理店までお問い合わせください。**

各部名称



- | | |
|----------------------|-------------------------------|
| 1. カメラレンズ | 10. USB 3.1 Type-B 端子(PC 接続用) |
| 2. レンズ保護カバー | 11. フィルライト色温度調整ボタン |
| 3. 状態表示 LED | 12. 増設マイク接続用端子 |
| 4. フィルライト | 13. USB 2.0 Type-A 端子(使用しません) |
| 5. 内蔵スピーカー | 14. DC 12V 電源差込口 |
| 6. 内蔵マイク | 15. フィルライト明るさ調整ボタン |
| 7. 色温度センサー | 16. ケンジントンロック取付口 |
| 8. 赤外線受光部 | 17. ケーブル整理用ベルクロストラップ |
| 9. 通信用イーサネット端子(RJ45) | |

状態表示 LED

電源オン: 青点滅 1 回

起動中: 赤点灯

電源オン・USB 接続なし: オレンジ点灯



電源オン・USB 接続あり・映像音声出力なし: 白点灯





映像/音声出力中: 青点灯

映像出力なし・音声のみ有効 (通話中): 紫点灯

映像出力あり・マイクミュート (通話中): 赤点灯



フィルライトの使用

- 本体内蔵のフィルライトは、2つのモードで動作します。
- 自動調光モードでは、カメラ設置場所の環境をセンサーで検出しフィルライトの明るさを自動調整します。手動調光モードでは、12段階で明るさを手動で調整することができます。
-  色温度調整ボタンまたは  明るさ調整ボタンを押し、色温度・明るさを手動で調整できます。
- デフォルトの設定では、映像出力時にフィルライトが自動調光モードで動作します。
- 設定を変更するには、ソフトウェア PTZApp2 をインストールし、設定 > **Remember User's Light 設定** または **Advanced Light 設定 s** から設定を変更してください。
- **カメラ本体右側面ボタンの操作**

ボタン 3 秒長押し	呼び出される機能
 または 	フィルライトの点灯/消灯.
 と  同時押し	自動調光モード/手動調光モードの切り替え

- **赤線操作リモコンでの操作**

ボタン 3 秒長押し	呼び出される機能
 または 	フィルライトの点灯/消灯

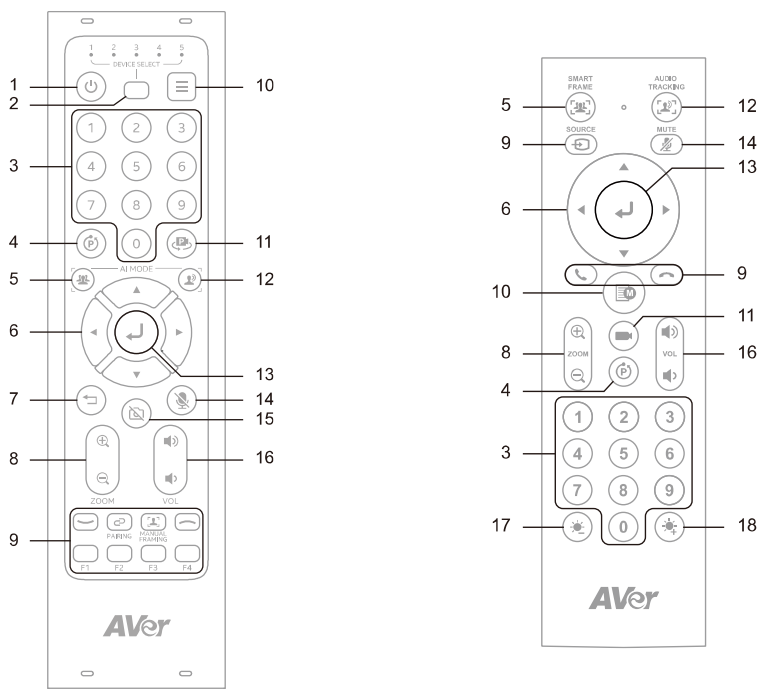
短押し	呼び出される機能
	フィルライト点灯時、フィルライトの明るさを暗くする
	フィルライト点灯時、フィルライトの明るさを明るくする

注意: リモコンに  ボタンがない場合、本体右側面のボタンを操作し、フィルライト機能を調整します。



赤外線 操作リモコン

下記いずれかのリモコンが製品に同梱されています。リモコンの使用には単4電池が2個必要です。









(製品パッケージに、電池は付属しませんので事前にご用意ください。)



ボタン名称	呼び出される機能
1. Power	割当なし
2. CAMERA SELECT	カメラ操作を行う赤外線チャンネルを1～5で切り替えます。 カメラ本体の赤外線チャンネルはデフォルトで1に設定されています。
3. 数字ボタン	<ul style="list-style-type: none"> プリセットの保存⇒数字ボタン (0-9)長押し プリセットの呼び出し⇒数字ボタン (0-9)短押し
4. 組み合わせボタン	特定の機能呼び出すボタンです。 詳細は <組み合わせボタン> を参照。
5. Smart Frame ボタン	Smart Frame は、カメラ映像内の人物全員が中央に映るよう、自動的に撮影範囲を調整する機能です。 ボタン長押しで、手動⇒自動⇒オフの順番に切り替わります。 <ul style="list-style-type: none"> Smart Frame 機能動作時、画面に表示されるアイコン  は、ソフトウェア PTZApp2 から非表示に設定できます。 設定 > On-Screen Menu >と進み設定をオフ に設定します。

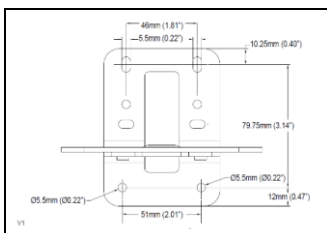
6. カメラパンチルト操作	カメラズーム時、カメラ映像のパンチルト操作を行います。(ePTZ)
7. Back	割当なし
8. カメラズームイン/アウト	カメラ映像のズームイン・ズームアウト操作
9. 機能ボタン	<ul style="list-style-type: none"> ● : 通話応答 ● PAIRRING: 割当なし ● Manual Framing: 割当なし ● : 通話終了 ● F1-F4: 割当なし
10. MENU	割当なし
11. プリセット呼び出し	ボタンを押すと、登録済みのプリセットを数字の若い順から順番に連続で呼び出すことができます。
12. 音声追尾モード切り替え	ボタン長押しで、音声追尾のモード切り替え
13. 決定ボタン	現在有効中の動作モードが画面上に表示されます。
14. ミュートボタン	マイクのミュート/ミュート解除
15. Camera オフ	割当なし
16. 音量調整ボタン	スピーカー音量を上げる/下げる
17. 明るさ -	フィルライト消灯時、ビデオの明るさを暗くする
18. 明るさ +	フィルライト消灯時、ビデオの明るさを明るくする

組み合わせボタン

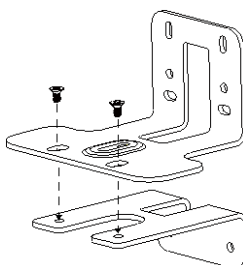
組み合わせボタン操作	呼び出される機能
 + 	カメラ画角を 120° または 90° 切り替え。
 + 	ワイドダイナミックレンジ (WDR) の ON/オフ。
 + 	プレゼンターモードで使用する、プレゼンターエリアを登録
 + 	RTMP 映像ストリーミングの開始/終了

壁掛けマウント(オプション販売品)の使用方法

1. 取り付け穴参考用紙を使用し、壁掛けマウントを設置する位置の取り付け穴 4 か所をドリルで壁に穴を開けます。



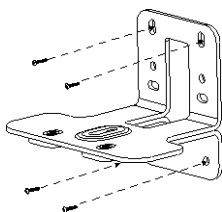
2. マウント同梱の M4 ねじを使用し、下図のように2つのマウントを接続します。



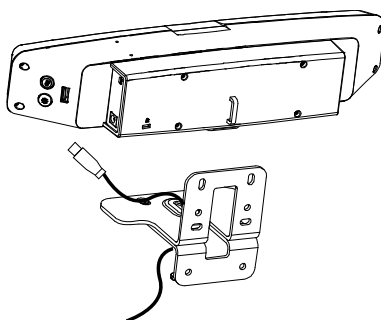
3. 4本のネジを使用しマウントを壁に固定します。

【使用するネジ】

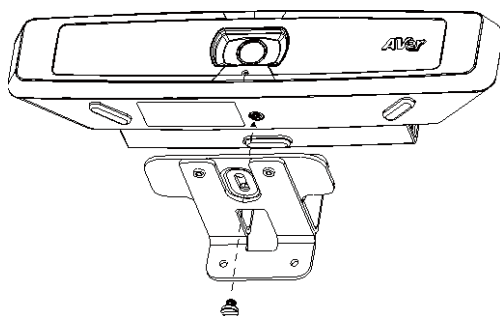
セメント壁用ネジ >M4 x 20mm セルフタッピングネジ(4本) + プラスチック製の円錐形アンカー
木製壁用のネジ >M4 x 20mm セルフタッピングネジ(4本)



4. 接続に使用する各ケーブルをL字型ブラケットの穴に通し、各端子と配線します。

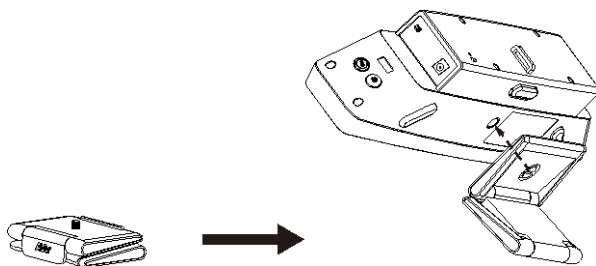


5. マウント付属の三脚ネジ(1/4インチねじ)を使用しVB130本体をマウントに固定します。

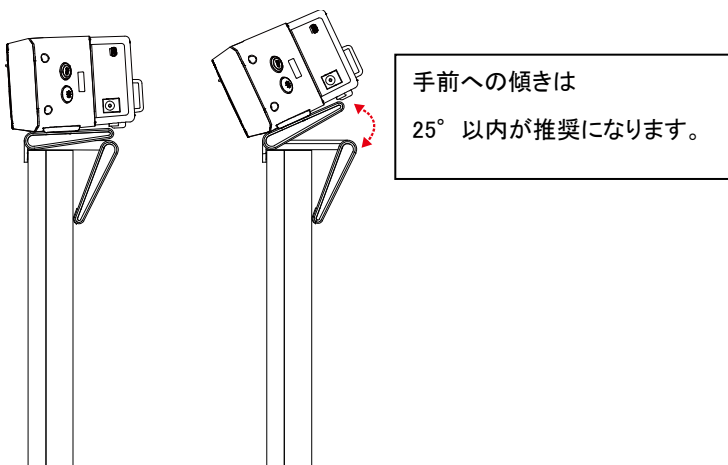


モニター取付用マウント(製品付属)

1. モニター取付用マウントを開き、製品付属ねじを使用し、下図のように取り付けます。

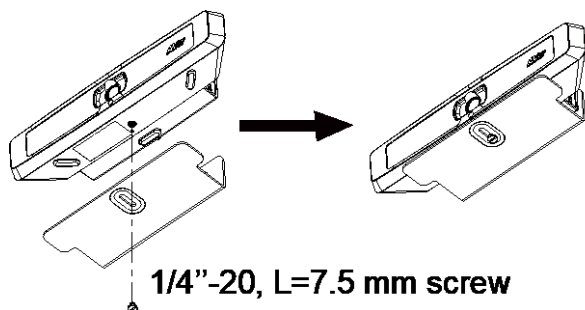


2. Cli モニター取付用マウントをテレビ・モニターの上にクリップで挟み込み固定します。
必要に応じて、カメラの向きを手前に傾けることができます。

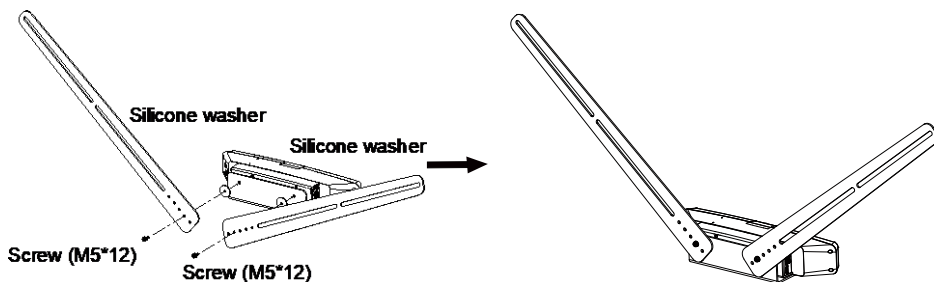


TV VESA 取り付けマウントによる設置 (オプション販売品)

1. TV VESA 取り付けマウントに同梱されている金具とカメラ本体を、付属の 1/4 インチねじで固定します。

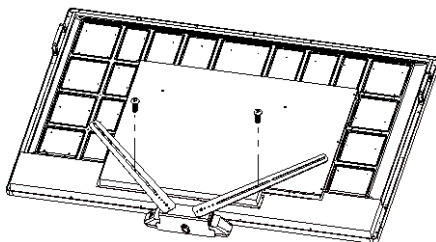


2. TV VESA 取り付けマウント同梱の金具をワッシャーとねじを使用し、金具に取り付けます



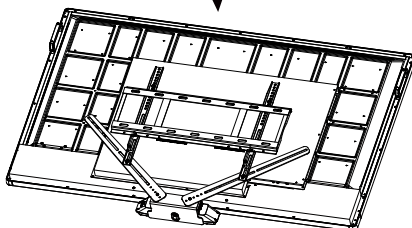
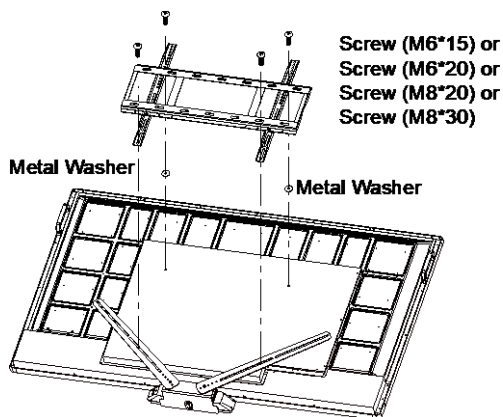
3. M6 ねじまたは M8 ねじを使用し、固定金具とディスプレイの VESA 取り付け穴を固定します。

Screw (M6*15) or
Screw (M6*20) or
Screw (M8*20) or
Screw (M8*30)

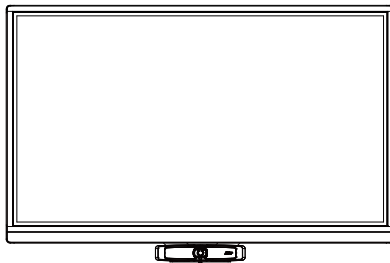


または下図のように、ディスプレイが使用する VESA 固定金具とディスプレイの間に、

金属ワッシャーがませた状態で間に固定金具を挟み込んで固定します。



4. これでカメラ本体をディスプレイ下に固定することができます。

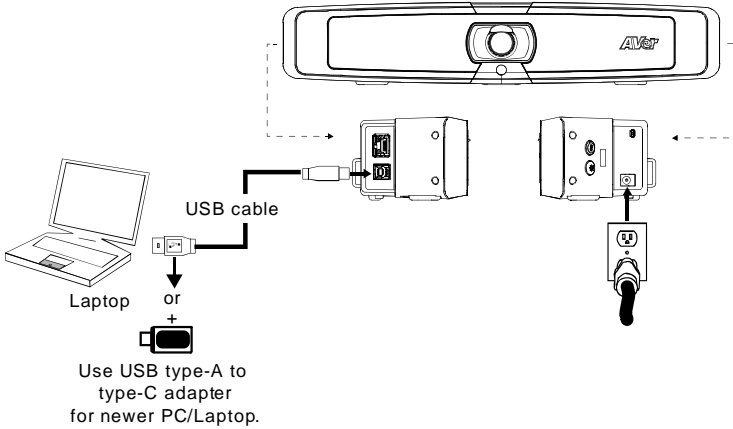


機器の接続

周辺機器との接続

製品付属 USB 2.0* ケーブルを使用し VB130 を PC に接続し、電源アダプタを VB130 カメラ本体に接続します。

[注] 付属のベルクロストラップを使用してケーブルを束ねることができます。



*VB130 の USB 2.0 または USB 3.1 接続時、動作する最大解像度/フレームレートは下記の通りです。

USB 2.0		USB 3.1	
YUV	M-JPEG	YUV	M-JPEG
640x480 またはそれ以下、最大 30fps	4K 出力時/最大 30fps	1080p 出力時/最大 30fps	4K 出力時/最大 30fps
720p 出力時、最大 10fps	1080p 出力時/最大 60fps	720p 出力時/最大 60fps	1080p 出力時/最大 60fps

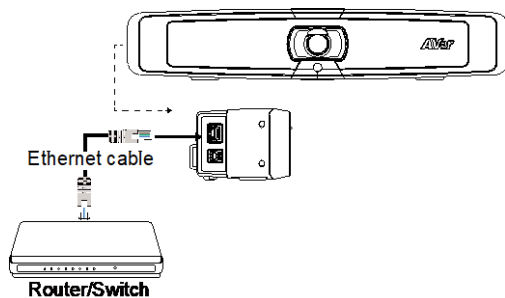
■ 出力解像度ごとのデジタルズーム倍率

出力解像度	デジタルズーム倍率
4K	ズーム不可
1080p/60fps	最大 2 倍
その他解像度	最大 5 倍

※カメラからのビデオ映像出力が4Kに指定された場合、Smart Frame 機能は動作しません。

イーサネット端子の接続

VB130 は LAN 端子から Web 管理画面にログインし、PC の Web ブラウザからカメラ映像の確認やカメラの詳細設定、ファームウェア更新などを行うことができます。



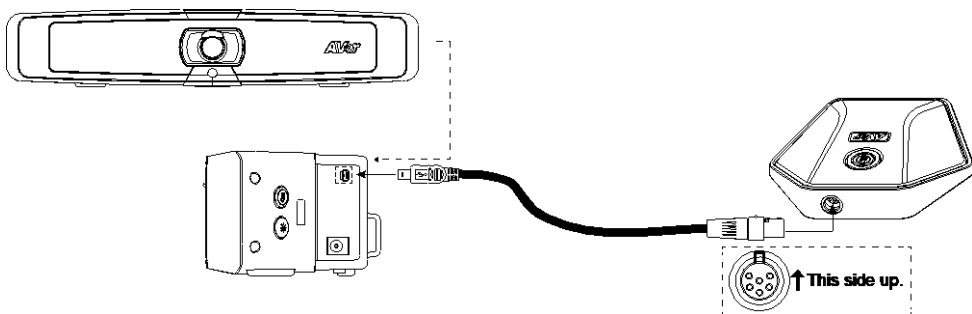
増設マイク(オプション販売品)の接続

VB130 は増設マイクを 1 台のみ増設し、集音範囲を拡張できます。(増設マイク集音範囲: 約半径2m)

The 増設マイクにはミュートボタンがあり、マイクのミュート/ミュート解除操作ができます。

[注] 増設マイクには接続用ケーブルが付属します。

ケーブルの長さは購入時に 10m または 20m を選択いただけます。



機器の利用を開始する

ビデオ通話を開始する

VB130 はプラグアンドプレイで動作します。専用ドライバのインストールは必要ありません。

VB130 と PC を USB ケーブルで接続後、使用する Web 会議ソフトウェアの周辺機器の設定を開きカメラ・マイク・スピーカーの設定項目で、「VB130」を選択します。

Web 管理画面にログインする

(注) Web 管理画面へのログインは、機器の使用に必須ではありません。機器管理者または設置業者様向けの機能になります。

下記いずれかのソフトウェアを使用し、ネットワーク上にある VB130 の IP アドレスを確認できます。

- AVer IP Finder
- Room Management

注意:

- VB130のIPアドレス設定はデフォルトでDHCPに設定されています。
- 初回ログイン時のログインパスワードは**aver4321**です。
- このパスワードを入力後、使用する任意のID/パスワードを入力してください。

AVer IP Finder

AVer IP finder for USB-CAM v1.0.1002.3

Network Device: Reatek PCIe GbE Family Controller

Login:

Network Setting

Search Result

Select All

No.	Status	Progress	Model Name	Device Name	FW version	IPv4 Address	MAC Address	IPv6 Address
<input type="checkbox"/> 1	Working		CAM550	CAM550	0.0.8004.71	10.100.90.75:80	00:18:1a:60:4...	[]:80
<input type="checkbox"/> 2	Working		CAM570	CAM570	0.0.8102.36	10.100.90.79:80	36:69:88:11:1...	[]:80
<input type="checkbox"/> 3	Working		FONE700	FONE700	0.0.8300.81	10.100.90.172:80	00:18:1a:60:3...	[]:80
<input type="checkbox"/> 4	Working		ProAV CAM-P1	ProAV CAM-P1	0.0.9900.09	10.100.90.63:80	00:18:1a:0c:b...	[]:80
<input type="checkbox"/> 5	Working		VB342 Pro	VB342 Pro	0.0.7804.06	10.100.90.68:80	00:18:1a:0c:b...	[]:80

Settings

DHCP

Static IP

Start IP Address:

End IP Address:

Subnet Mask:

Gateway:

Primary DNS:

*Auto search will start after settings changed!

Don't start auto search this time!

Web 管理画面へのログイン:

1. ソフトウェアAVer IP Finderを下記URLからダウンロード、使用するPCにインストールし起動します。

AVer Download Center (<https://www.aver.com/download-center>).

2. **Search** をクリックするとローカルネットワークに接続するAVer製カメラがリストで一覧表示されます。

注意:

- 使用するPCとカメラが同一のローカルネットワークに接続されていることを確認してください。
- AVer IP Finderを使用するPCとカメラは同一LANに接続されていることを確認してください。

3. リスト一覧に表示されているデバイス一覧から、設定するデバイスをダブルクリックするとWeb管理画面が自動的に表示されます。

■ カメラのIPアドレス設定をDHCPまたは固定IPに変更する

1. デバイス一覧から設定するデバイスの左側チェックボックスに☑を入れます。
2. **Login** の入力欄に変更したパスワードを入力します。
3. **設定s** の項目にある選択項目で、**DHCP** または **固定IP** 設定するモードを選択します。
4. **Apply** をクリックすると設定変更が適用されます。

初回ログイン時の注意

初回ログイン時、デフォルトのログインパスワード **aver4321** を入力してください。

入力後、使用する新しい任意のアカウント ID・パスワードを入力してください。

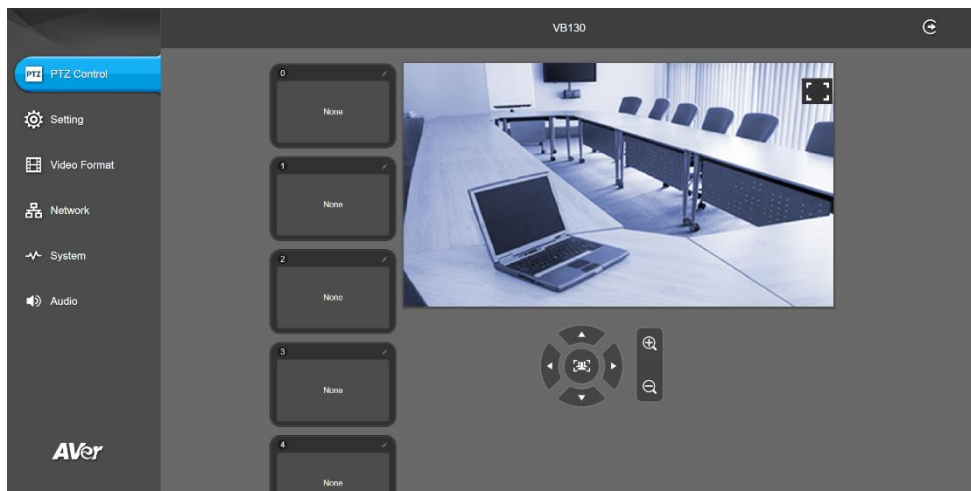
- アカウント ID: 1 文字以上～32 文字以下の英数字
- パスワード: 8 文字以上～32 文字以下

※パスワードは大文字、小文字、数字、記号(!\$%'()*+,-./<=>@[¥]^_{}~) をすべて組み合わせてください。

Web 管理画面

カメラの IP アドレスを見つけるには、「ブラウザ経由で接続する」セクションを参照してください。

1. ノートパソコン/PC のブラウザを開き、カメラの IP アドレスを入力します。
2. ログイン画面でパスワードを入力します。デフォルトのパスワードは “**aver4321**”。
3. 新しいアカウント ID とパスワードを入力、再度ログイン画面が表示されるので入力後、
下図のように Web 管理画面が表示されます。



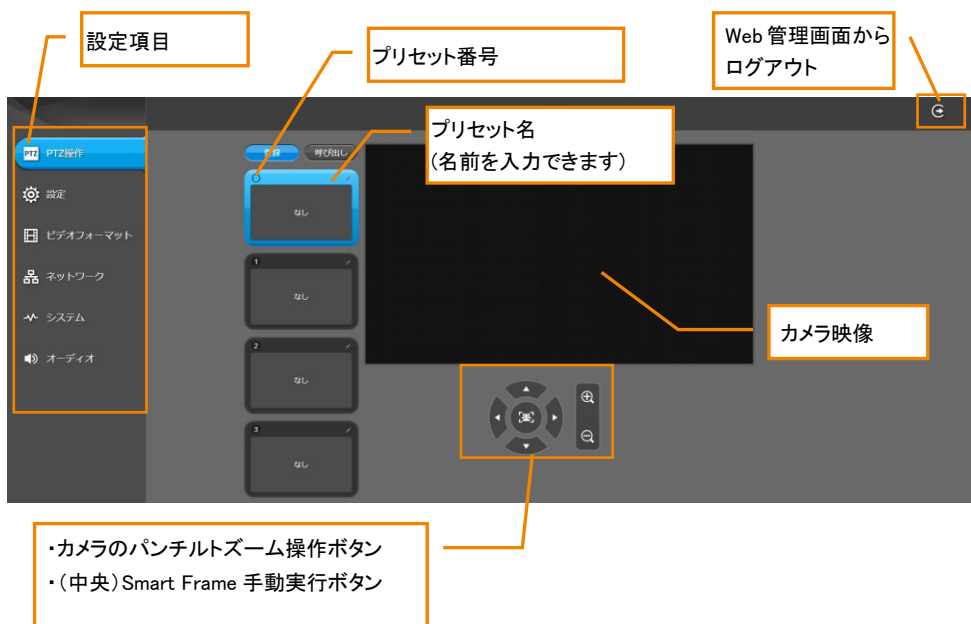
カメラ操作画面

Web 管理画面にはリアルタイムのカメラ映像が表示されます。

この画面からカメラの映像を確認しながら、プリセットの登録やパンチルト操作を行うことができます。

[注]

- Web 管理画面に 2 重でログインした場合、先にログインしたユーザーは自動的にログアウトします。
また Web ページ上で 4 時間以上操作がない場合も自動的にログアウトします
- Web 管理画面のビデオ解像度は 848x480/ 10fps に固定されています。



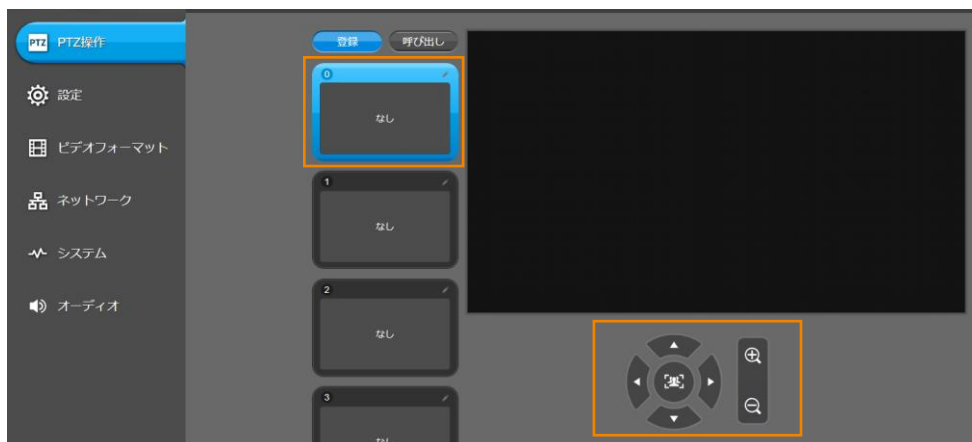
プリセットの登録

最大 10 個のプリセットを登録・呼び出しすることができます。

※カメラプリセットは保存時のカメラの位置と、ズーム倍率を保存することができます。

1. 設定したいカメラ位置に調整後、登録したい番号のプリセット番号(0~9)をクリックします。
2. 方向キー・ズームボタンを使用し、プリセットとして保存したい位置へカメラ位置を調整します。
3. “登録”を押しプリセット登録します。

プリセットの登録が完了すると、登録時のカメラ位置がサムネイルで表示されます。



4. アイコンをクリックするとプリセットの名前を入力できます。

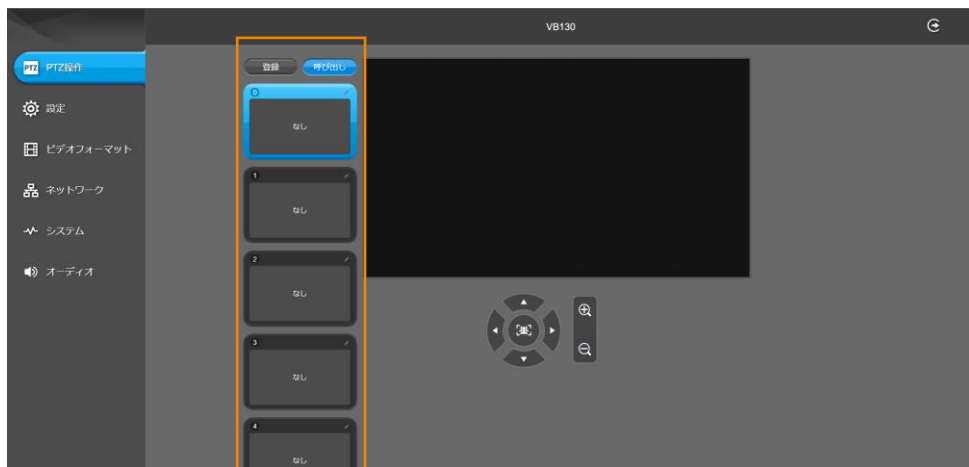


プリセットの呼び出し


プリセットの呼び出しには事前にプリセットの登録が必要です。



呼び出すプリセット番号のプリセット画面をクリックすると、登録済みプリセットが呼び出しされます。



カメラ設定

 アイコンをクリックし、カメラのライブ画面の表示/非表示を行うことができます。



The screenshot shows the PTZ Control interface for camera VB130. The interface includes a sidebar with menu items: PTZ Control, Setting (selected), Video Format, Network, System, and Audio. The main area displays camera settings such as Tracking Mode (Manual Frame selected), Framing Speed (Middle Speed selected), and Audio Fence (Off selected). A live video feed window is visible in the top right corner, showing a meeting room with a callout box indicating the current camera IP address (10.100.90.26) and a close button (X). Callout boxes with arrows point to various elements: '現在のカメラ IP アドレス' points to the IP address; 'カメラのライブ映像' points to the video feed; '人数カウント情報の表示/非表示' points to a person count icon; 'カメラ稼働時間 情報の表示/非表示' points to a clock icon; and 'X ボタンクリックでカメラライブ映像を閉じる button' points to the close button.

現在のカメラ IP アドレス

カメラのライブ映像

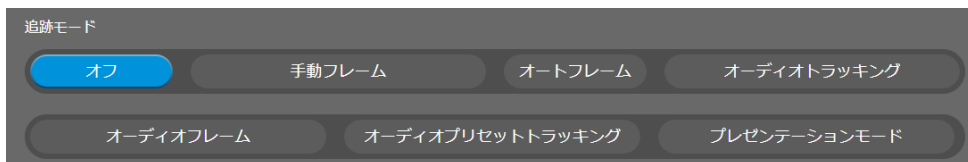
人数カウント情報の表示/非表示

カメラ稼働時間 情報の表示/非表示

X ボタンクリックでカメラライブ映像を閉じる button


追跡モード

設定 > カメラ > 追跡モード > の項目から使用する追跡モードを選択します。



■ オフ: 追跡モード無効

■ 手動フレーム: (Smart Frame)

 ボタンを押すとカメラの自動画角調整(Smart Frame)が実行されるモードです。実行されると、カメラ映像内の人物全員が中央に映るようカメラが自動的に画角を調整します。

このモードはボタンを押さない限り、カメラの自動画角調整(Smart Frame)は実行されません。

■ オートフレーム

カメラ映像内の人物の顔や体を検出時、

自動的にカメラの自動画角調整(Smart Frame)を実行するモードです。

人物が座り静止した状態から自動的にカメラの自動画角調整(Smart Frame)を実行します。

実行する感度は“フレーミング速度“から3段階で調整することができます。

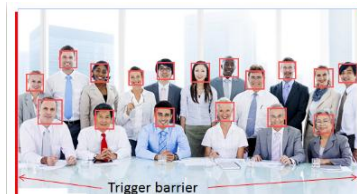
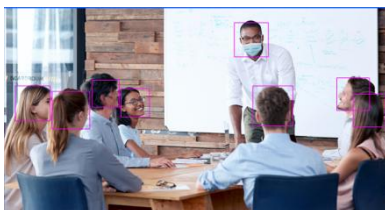
(注1) デフォルトのフレーミング速度は「中」に設定されています。

(注2) 人物全員が画角内に収まる場合、カメラの自動画角調整(Smart Frame) は実行しません。

新しい人物が画角に入るか、人物が画面外に移動した場合にのみ

カメラの自動画角調整(Smart Frame) が実行されます。

(注3) VB130 が人物を検出できる距離は最大約5mです。



■ オーディオトラックキング

カメラは発言者へ自動的にズームインします。(発言者を検出時、引きの状態から発言者にズームインするまで表示します。)

■ オーディオフレーム

カメラは発言者へ自動的にズームインします。(発言者を検出時、引きの状態から発言者へのズームインはせず、発言者だけを切り出す形でカメラ映像が切り替わります。)

■ オーディオプリセットトラックキング

発言方向を検出時、プリセット(1~9)を呼び出すモードです。

発言者に対してのズームは行わずプリセットを呼び出します。(プリセット 0:ホームポジション)

■ プレゼンテーションモード

オーディオトラックキングとオーディオフレームの組み合わせです。

まず、プレゼンテーションエリアを設定します。

たとえば、ホワイトボード全体をプレゼンテーションエリアとして選択します。

Edit ボタンをクリック後、方向キー・ズームボタンを使用し、登録したいカメラ位置(=プレゼンテーションエリア)へ調整します。**Save** をクリックするとプレゼンテーションエリアが保存されます。

設定したプレゼンテーションエリアで発言を検知すると、カメラはプレゼンテーションエリアを自動的に呼び出します。

プレゼンテーションエリア外で発言を検知すると、カメラは発言者へ自動的にズームインします。

発言がない場合や人物が検出されない状態が3分以上続いた場合、カメラはプレゼンテーションエリアに戻ります。



■ 操作リモコンによる、プレゼンテーションエリアの設定

Ⓟ ボタン押した後に数字ボタン ② を押す⇒プレゼンテーションエリアを保存

フレーム調整速度

オートフレームまたはプリセットフレーミングの実行速度を調整します。

低速、中速(デフォルト)、高速の3段階で調整することができます。



- 低速: 人が**5秒**間静止した状態で、オートフレームまたはプリセットフレーミングを実行。
- 中速: 人が**3秒**間静止した状態で、オートフレームまたはプリセットフレーミングを実行。
- 高速: 人が**1秒**間静止した状態で、オートフレームまたはプリセットフレーミングを実行。

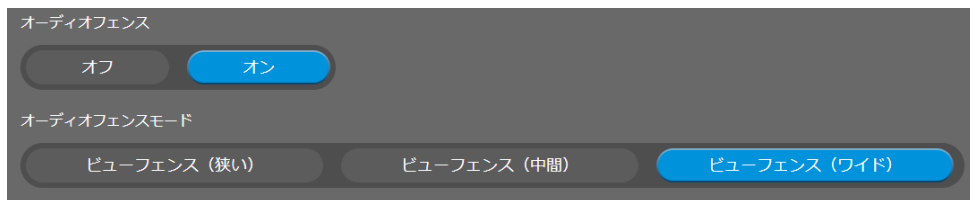
オーディオフェンス モード

設定 > カメラ > オーディオフェンス > の項目からオフ・ON を切り替えます。

[注] オーディオフェンス有効時、すべての AI 追跡機能、パン、チルト、ズームイン/アウトは無効になります。

撮影範囲・集音範囲を3段階で切り替えることができます。

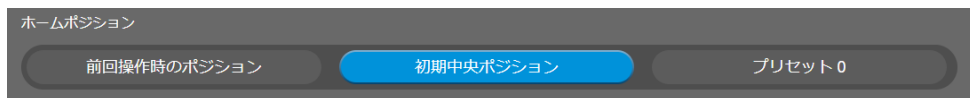
オーディオフェンスモード有効時、マイクはカメラ画角内の音のみを集音しカメラ画角外の環境音や人の声を低減します。



ホームポジション

カメラ電源オン時のカメラ位置を設定します。

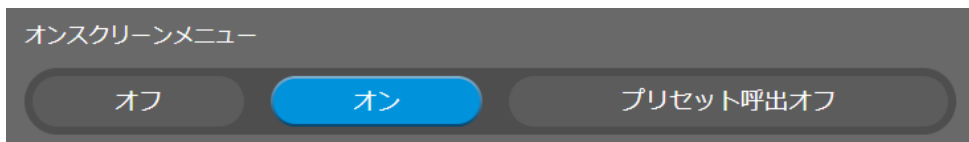
前回操作時のポジション・初期中央ポジション・プリセット0



OSD メニュー表示

カメラ映像内に表示するアイコン・情報の表示・非表示を設定します。

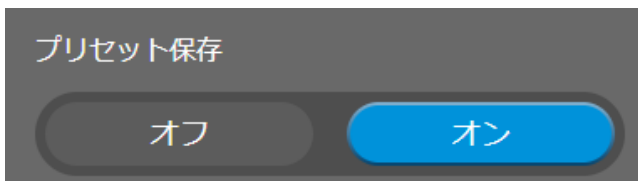
- ・**オフ**:カメラ映像に表示される全てのアイコン・メッセージを非表示にします。
- ・**オン**:カメラ映像に表示される全てのアイコン・メッセージを表示します。
- ・**プリセット呼出オフ**:プリセット操作時のメッセージを除く、カメラ映像に表示される全てのアイコン・メッセージを表示します。



プリセット保存

機器管理者がこの項目をオフに設定することで、ユーザーに対しプリセット位置を変更する操作を禁止することができます。

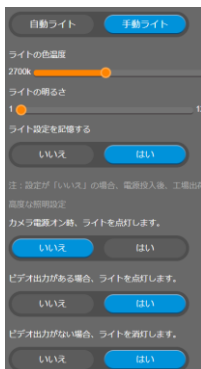
オフの場合、リモコン、ホットキー、VISCA、Web 管理画面、ソフトウェア Room Management からプリセットを保存できない状態となり、プリセット呼び出し操作のみ行うことができます。



フィルライト

フィルライトの自動調光モード(自動ライト)または手動調光モード(手動ライト)を設定します。

デフォルトは**フィルライト自動調光モード(自動ライト)**に設定されており、**ビデオ映像出力時、フィルライトは自動的に点灯します。**

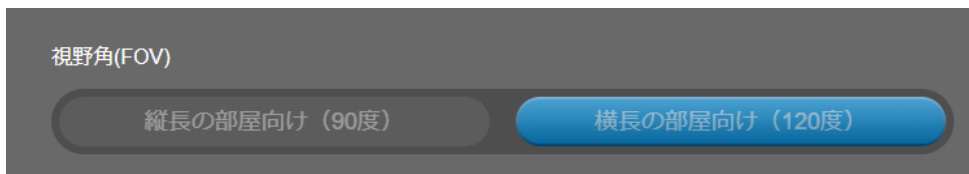


画質設定

カメラ画角設定

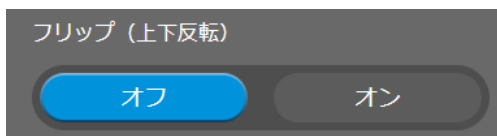
カメラ画角を2種類のカメラ画角(90° または 120°)から選択できます。

[注] このオプションを有効にするには追跡機能をオフに設定する必要があります。



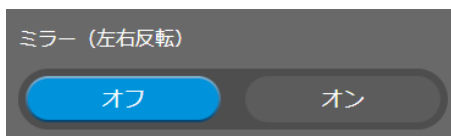
上下反転

カメラ映像の上下反転を有効または無効に設定します。



左右反転

カメラ映像の左右反転を有効または無効に設定します。



True WDR

逆光環境では、WDR を有効にして画像の明るさを向上させます。

※ WDR 有効時、フレームレートは 30FPS に制限されます。

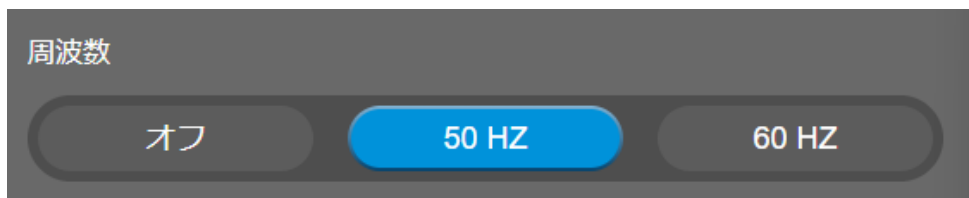
※ 通常の光条件で本機能を有効にすると露出オーバーになり、映像が白飛びする場合があります。

※ WDR 有効時、映像の明るさ手動調整が無効になります。



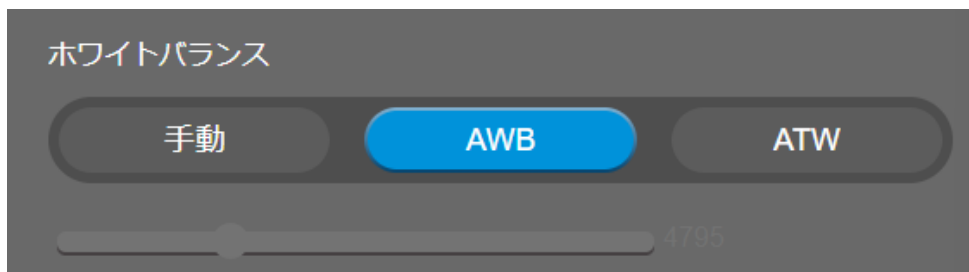
地域設定

カメラを使用する地域の電源周波数を設定します。



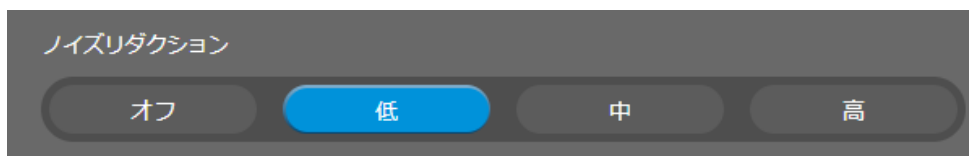
ホワイトバランス

ホワイトバランス設定を選択します。(自動または手動)



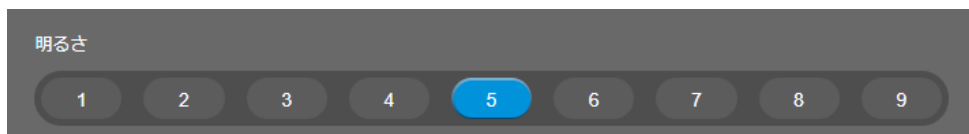
ノイズリダクション

カメラ映像に対するノイズリダクションの強度を 3 段階で選択または無効にします。



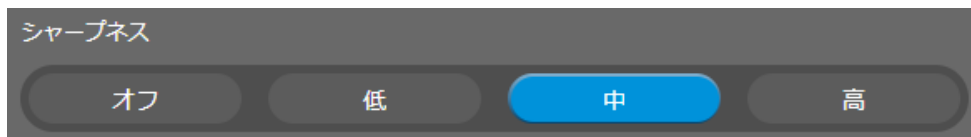
明るさ

カメラ映像の明るさを 9 段階で選択できます。



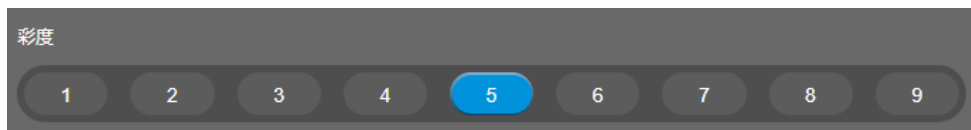
シャープネス

カメラ映像のシャープネス強度を3段階で調整、または無効にします。



彩度

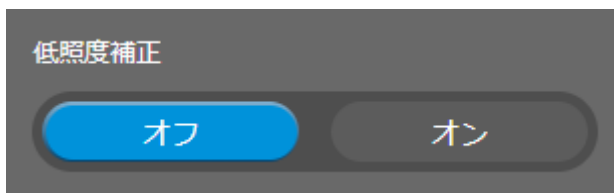
カメラ映像の彩度を9段階で調整します。



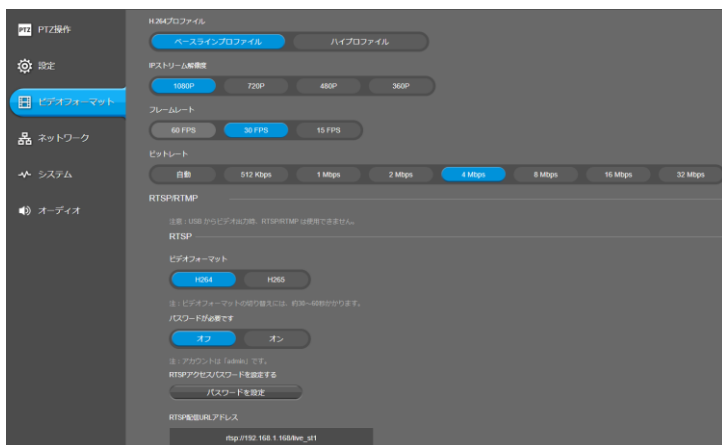
低照度補正

低照度補正の有効/無効を切り替えます。

(注意)低照度補正が有効時、カメラ映像のフレームレートは10~15fps程度に低下します。



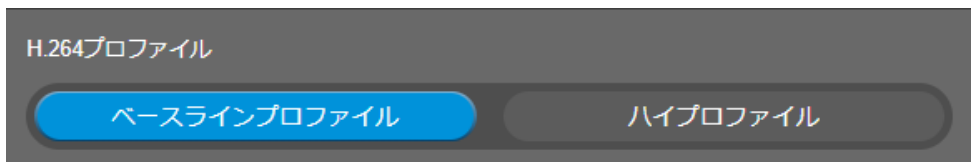
ビデオフォーマット



H.264 プロファイル

IP出力 (RTSP、RTMP) ストリーミング時の H.264 プロファイルを選択します。

[注意] USB 映像出力時、IP出力 (RTSP、RTMP) は使用できません。



IP 出力ビデオ解像度

IP出力 (RTSP、RTMP) ストリーミング時の解像度を設定します。

※この設定項目は USB 映像出力に影響しません。

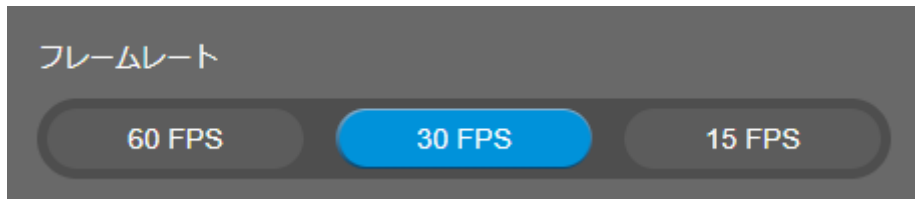
1080P, 720P, 480P, or 360P から選択します。

[注意] USB 映像出力時、IP出力 (RTSP、RTMP) は使用できません。



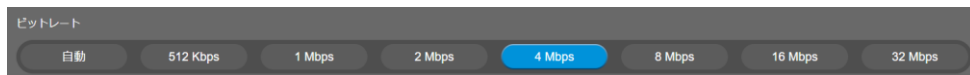
フレームレート

IP出力 (RTSP、RTMP) ストリーミング時の最大フレームレートを選択します。



ビットレート

IP出力 (RTSP、RTMP) ストリーミング時のビットレートを選択します。



RTSP

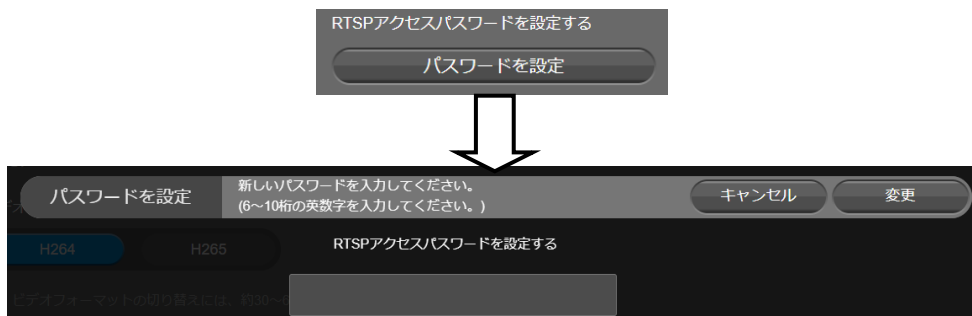
カメラに接続して RTSP プレーヤーを使用するには、VLC、PotPlayer、Quick Time などのアプリケーションで Web 上に表示される RTSP URL を入力してください。

オン/オフを選択して、RTSP を開くときにパスワードを要求するかどうかを有効/無効にします。



RTSP パスワードの設定

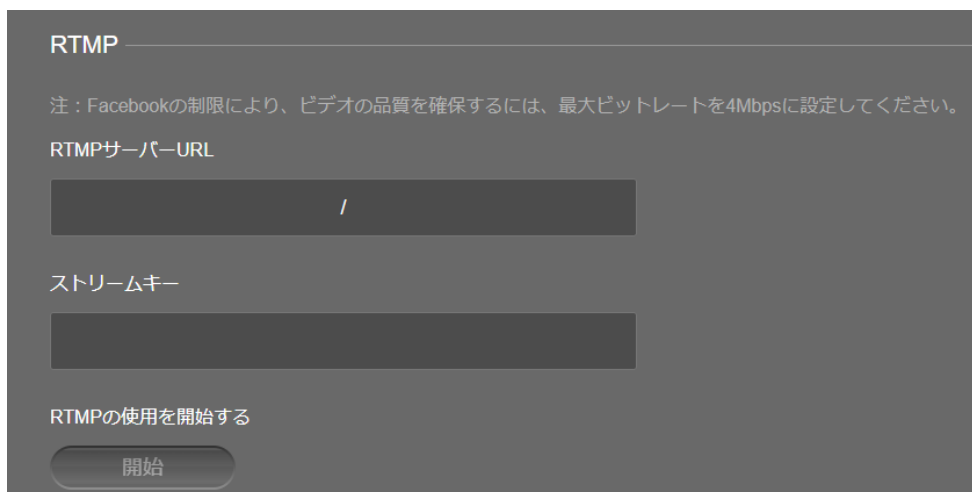
1. **ビデオフォーマット** > **RTSP** > **RTSP アクセスパスワードを設定する**>パスワードを設定をクリック
2. 変更するパスワードを入力
3. **変更** をクリックすると、パスワードが変更されます。



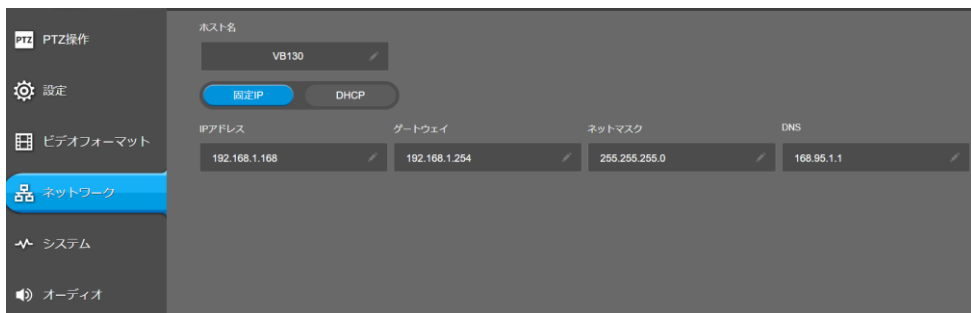
RTMP

カメラ映像を YouTube などの配信プラットフォームにアップロードするための設定を行います。

1. 配信プラットフォームから発行された RTMP サーバー URL とストリーム キーを、サーバーURL とストリーム キーの入力欄へ入力します。
2. **開始**をクリックすると配信プラットフォームへのビデオ配信が開始されます。
3. **終了**をクリックすると配信プラットフォームへのビデオ配信を終了します。



ネットワーク設定



RJ45

カメラのIPアドレス割当方式を **固定IP** または **DHCP** に設定します。



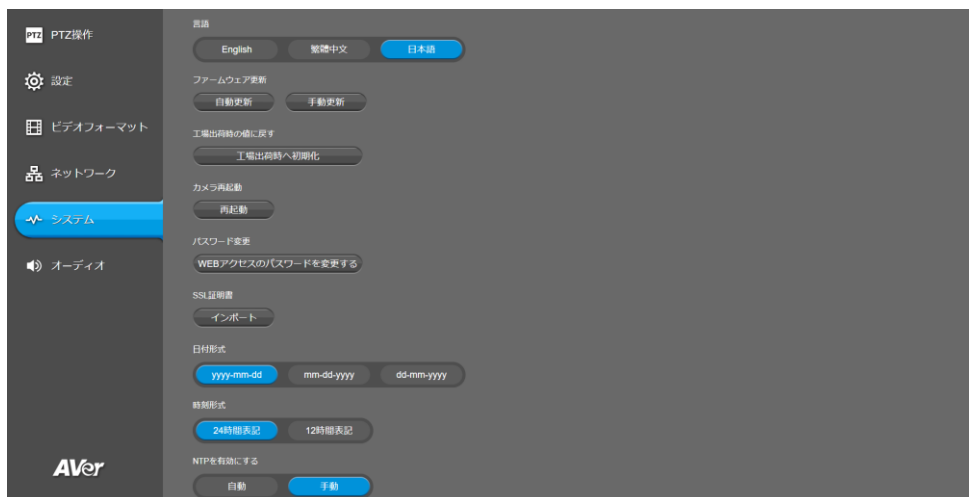
■ 固定IP: カメラに固定のIPアドレスを割当します。

1. アイコンをクリックし、使用する **IP アドレス**、**ゲートウェイ**、**サブネットマスク**、**DNS** を入力
2. **適用**をクリックし、設定を保存します。



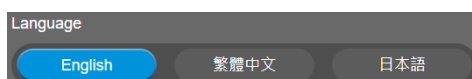
■ DHCP: DHCP 機能を有効にします。

システム設定



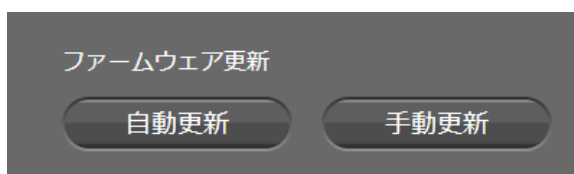
言語

システムが使用する言語を選択します。



ファームウェア更新

カメラのファームウェア更新を行います。



- **自動更新:** インターネット接続時、サーバーから最新ファームウェアのバージョンを確認し、更新を要求します。
- **手動更新:** 弊社 HP からダウンロードセンターしたファームウェアファイル(.dat)を選択し、手動によるファームウェア更新を行います。

・ファームウェア更新を開始後、完了するまで数分間お待ちください。

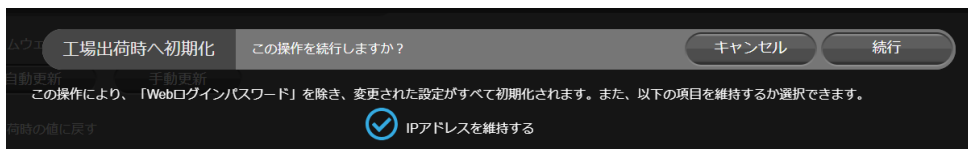
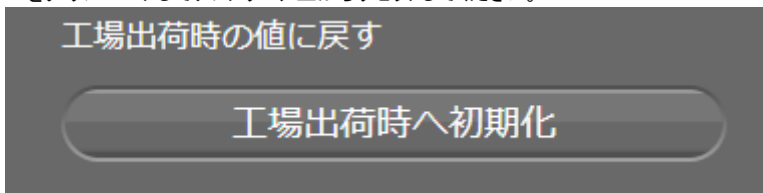
・電源アダプタは常に接続したままにしてください。ファームウェア更新中に電源アダプタを抜いた場合、デバイスが故障する可能性がありますのでご注意ください。

初期化工場出荷時の値に戻す

カメラの設定を初期化します。

1. Select **システム** > **Factory Default** > **Reset**.
2. 現在の IP アドレスを維持するか、デフォルトに戻すかを選択します。
3. **続行** をクリックすると設定が工場出荷時の設定に戻ります。

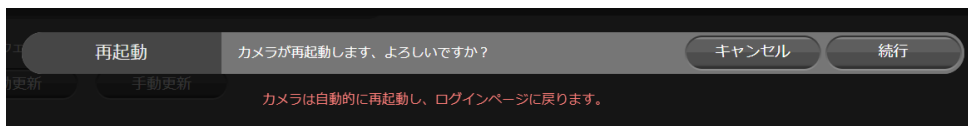
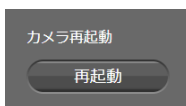
[注] 工場出荷時の設定を有効にすると、Web ページログインのパスワードはデフォルトに設定されません。セキュリティ上の理由から、Web ページアクセスのパスワードをリセットするには、PTZApp2 または Room Management をダウンロードしてソフトウェア上からリセットしてください。



カメラ再起動

カメラを手動で再起動します。

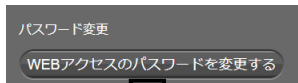
1. **システム** > **カメラ再起動** > **再起動** をクリック。
2. 再起動しますか? というメッセージが表示されます。続行する場合は続行を選択します。



Web 管理画面ログインパスワードの変更

1. システム > パスワード変更 > WEB アクセスのパスワードを変更する をクリック
2. 変更前のアカウント名・パスワードを入力し、続行をクリック
3. 変更するアカウント名・パスワードを入力し、続行をクリックすると変更が適用されます。

※変更前のパスワードを忘れた場合はカメラとPCをUSBケーブルで接続しソフトウェア PTZApp2 または RoomManagement からカメラ設定を初期化してください。



A screenshot of a dark-themed form titled 'パスワード変更' (Change Password). The instruction at the top reads '最初に古いアカウント名とパスワードを入力してください' (Please enter the old account name and password first). There are two input fields: 'アカウント名' (Account Name) and 'パスワード' (Password). Buttons for 'キャンセル' (Cancel) and '続行' (Continue) are on the right. On the left, there are buttons for '自動更新' (Auto Update), '手動更新' (Manual Update), '元の値に戻す' (Reset to original value), and '工場出荷時へ初期化' (Reset to factory default).



A screenshot of a dark-themed form titled 'パスワード変更' (Change Password). The instruction at the top reads '新しいログインアカウントとパスワードを設定してください' (Please set a new login account and password). There are three input fields: 'Name (8~10 alphabets, numbers or special characters)', 'Password (8~10 alphabets, numbers or special characters)', and 'Repeat Password for Verification'. Buttons for 'キャンセル' (Cancel) and '続行' (Continue) are on the right. On the left, there are buttons for '自動更新' (Auto Update), '手動更新' (Manual Update), '元の値に戻す' (Reset to original value), and '工場出荷時へ初期化' (Reset to factory default).

SSL 証明書

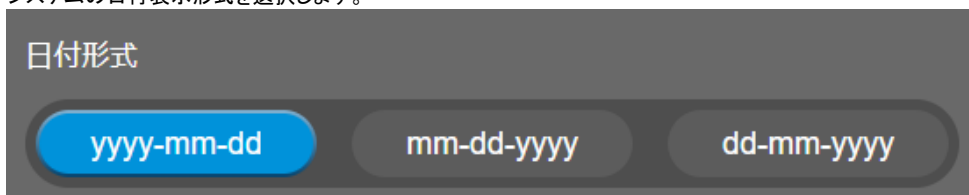
SSL 証明書のインポートを行います。

1. Select システム > SSL Certificate >へと進み **Import** を選択します。
2. 使用するタイプの “+” をクリックします。
3. 証明書が保存された PC のディレクトリを指定します。
4. **Import** をクリックすると SSL 証明書がインポートされます。



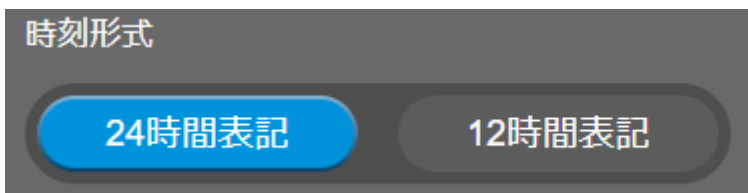
日付表示形式

システムの日付表示形式を選択します。



時刻形式


システムが使用する時刻表示形式を、24 時間または 12 時間の表記方法を選択します。



時刻修正モード

時刻修正モードを自動また手動で選択します。

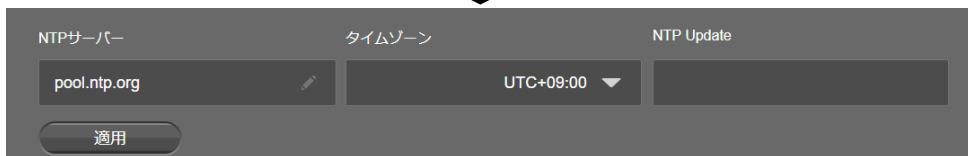
- **自動:** NTP サーバーから現在時刻を取得します。

NTP サーバーの  アイコンを選択し、NTP サーバーの URL を入力後、使用するタイムゾーンを選択します。NTP 更新を選択して設定を保存します。Confirm を選択して自動時間調整を開始します。

[注] デフォルトの NTP サーバーはアメリカにあります。このサーバーが機能しない場合は、使用する 任意の NTP サーバーを手動で入力してください。



The screenshot shows the 'NTPを有効にする' (Enable NTP) section. There are two buttons: '自動' (Automatic) which is highlighted in blue, and '手動' (Manual). Below this, there are three input fields: 'NTPサーバー' (NTP Server) containing 'pool.ntp.org', 'タイムゾーン' (Time Zone) set to 'UTC+00:00', and 'NTP Update'. At the bottom, a '時刻' (Time) field displays '2024/12/31 13:07'.



The screenshot shows the 'NTPを有効にする' section with '手動' (Manual) selected. The 'NTPサーバー' field contains 'pool.ntp.org', the 'タイムゾーン' (Time Zone) is set to 'UTC+09:00', and the 'NTP Update' button is visible. An '適用' (Apply) button is located at the bottom.

- **手動:** 現在時刻を手動で設定できます。  アイコンを選択し、年、月、日、時間、分を入力します。 [Confirm] を選択して設定を保存します。



The screenshot shows the '時刻' (Time) setting screen. At the top, 'NTPを有効にする' (Enable NTP) has '手動' (Manual) selected. Below, there are input fields for '年 / 月 / 日' (Year / Month / Day) and '時 : 分' (Hour : Minute). The year is set to 2024, the month to 12, and the day to 31. The hour is set to 13 and the minute to 08. An '適用' (Apply) button is at the bottom.

情報

システムの「モデル名」「ファームウェアバージョン」「製造シリアル番号」「IPアドレス」「MAC アドレス」を確認することができます。

モデル名	ファームウェアバージョン	シリアル番号
VB130	0.0.7302.16	52037
IPアドレス	MACアドレス	
192.168.1.168	00:18:1.	

オーディオ設定

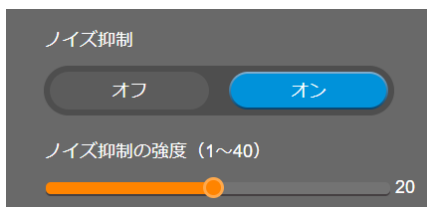


ノイズ抑制(ノイズサプレッション)

不要な雑音やノイズを低減または除去する機能です。

ノイズサプレッションの強度は、設定のスライドバーから(1~40)の値から選択できます。(デフォルト 20)

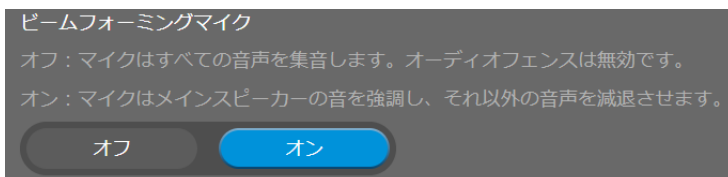
(注意)Web 会議ソフトウェアのノイズサプレッション機能が有効の状態、本機能を 2 重に処理した場合、マイク音声不明瞭になる場合があります。この場合、この設定をオフに設定しマイク音声を確認してください。



ビームフォーミングマイク

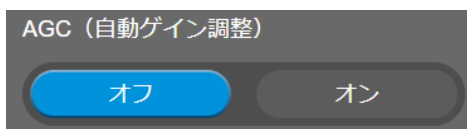
カメラ本体内蔵の複数マイクを使用し特定の方向からの音声を強調し、他方向からのノイズを低減します。

- **オフ**:マイクは会議室内の全員の音声を集音します。(オーディオフェンスは無効になります。)
- **オン**: 発言中の音声を強調し、それ以外のノイズを低減します。



AGC(オートゲインコントロール)

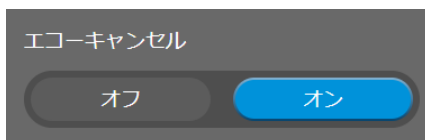
入力される音声信号のレベルに応じて自動的にゲイン(利得)を調整し、出力される音声のレベルを一定に保ちます。これにより、話者の声が小さすぎたり大きすぎたりすることなく、安定した音量で聞こえるようになります。例えば、会議室でのオンライン会議や電話会議で、マイクから遠くにいる人の声も近くにいる人の声も同じくらいの音量で聞こえるように調整され、全員の発言が均一な音量で聞こえるため聞き取りやすくなります。



エコーキャンセル

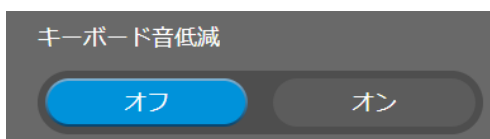
カメラ内蔵のエコーキャンセル機能を有効または無効にします。

・マイクが拾った音声から不要なエコー(反響音)を除去する機能です。



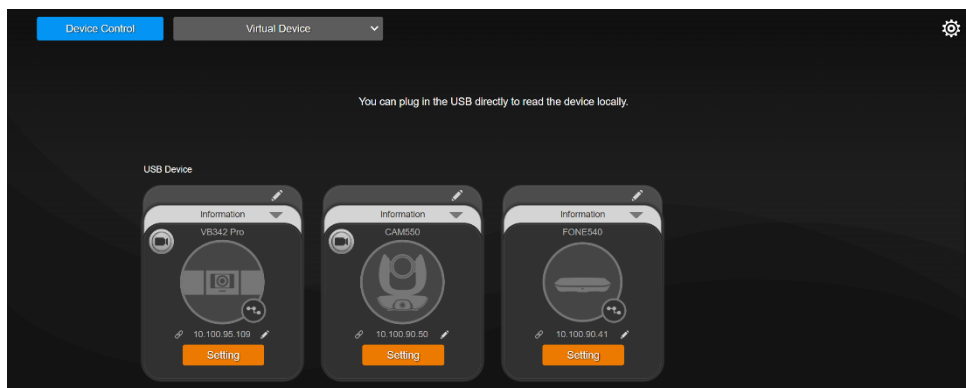
キーボード操作音の低減

マイク集音時のキーボード操作音を低減します。



USB ケーブルからのカメラ設定を変更

ソフトウェア PTZApp2 または Room Management を使用する



1. ソフトウェア PTZApp2 または Room Management をダウンロード、インストール後、起動します。

Download Center (<https://www.aver.com/download-center>)

注意:

- すでにPTZApp2がインストール済みの場合は一度PTZApp2をアンインストール後、Room Managementをインストールしてください。
 - Room ManagementはWebブラウザを使用します。(推奨) Google Chrome バージョン76以降
2. 付属 USB ケーブルを使用しカメラと PC を接続します。認識したカメラはカード形式で一覧表示されます。
 3. [設定] をクリックすると、Web 管理画面と同様にカメラの詳細設定を行うことができます。

